

Feel the arts
伝国の杜だより

米沢市上杉博物館
置賜文化ホール
Autumn2008
Vol.14



「彩子立像」
油彩
昭和29年(1954)
100.0×64.0cm
第28回国画会
米沢市上杉博物館所蔵

特別展

没後50年 愛情の画家

SADAO TSUBAKI Retrospective

椿貞雄

平成20年

9/27(土)～11/30(日)

前期 9月27日(土)～10月26日(日)

後期 10月29日(水)～11月30日(日)

休館日 10/22(水) 10/27(月)
10/28(火) 11/26(水)

米沢出身の画家 椿貞雄は画家を志し、大正3年上京、岸田劉生と運命的な出会いをします。劉生のもとで白樺派の人道主義に傾倒し、ドイツの古典的写実主義(デューラーやファン・アイク)の作風に学んだ椿は、当時の日本の画壇として初めてのエコール(派)ともいえる「草土社」を劉生とともに立ち上げます。その卓抜した写実力は師である劉生を凌ぐと高く評価されています。

「国宝 上杉本洛中洛外図屏風」原本特別展示

9/27(土)～10/26(日)

休館日 10/22(水)

1896(明治29)年、米沢市上花沢仲町に生まれた椿貞雄は、1914(大正3)年に画家を志して上京。画家、岸田劉生と出会います。白樺派のヒューマニズムに影響を受けた劉生の理想に共鳴した椿は、「油絵という西欧伝来の画法を用いて日本人の心を描く」ことに徹しました。劉生とともに草土社の創立に参加した椿は、写実を通して精神的な「内なる美」の表現を目指し、独自の美術運動を展開しました。劉生亡き後は、その理念の唯一の正統な継承者となり、61歳の生涯を閉じるまでひたすらに写実の道を掘り下げ続けました。

戦後、孫が生まれ、家族への無償の愛をより一層強く感じるようになった椿の色調に変化が現れます。この頃数多く描かれた夫人や孫の肖像にはそれまでの重厚な色調に明るく大らかさが加わり、見るものの心にも家族への思いを呼び起こさせてくれます。そうした作品に対し、義兄である白樺派同人の長與善郎は『愛情の画家・椿』という一文を草しています。

本展では草土時代の新出作品や日記など周辺資料を含め、上京して初めての出品作から絶筆まで約100点を展示し、没後50年にあたり、椿貞雄の芸術とは何かを再評価していきます。

◆こども学芸員が自ら選んだ作品に解説をつけた《チルドレンキュレーターズ・チョイス》もお楽しみください。



〈壺(白磁大壺に椿)〉1947年
米沢市上杉博物館蔵



〈彩子とミモザ〉1954年 個人(山形美術館寄託)

□料金□

◆前期後期それぞれ

— 一般 400円(320円) 高大生 300円(240円) 小中生 200円(160円)

◆前期後期セット券

— 一般 600円(480円) 高大生 400円(320円) 小中生 250円(200円)

※()は20名以上の団体料金

没後50年 愛情の画家

SADAO TSUBAKI Retrospective

椿貞雄

平成20年 9/27(土)～11/30(日)

前期 9月27日(土)～10月26日(日)

後期 10月29日(水)～11月30日(日)

休館日 10/22(水) 10/27(月)

10/28(火) 11/26(水)

※山形美術館でも開催

2008年12月18日～2009年2月1日(日)

休館日 12月22・28日—1月13・19・26日

■講演会(2F大会議室)

11/3(月・祝)14:00～「椿貞雄とその周辺」

講師：村山鎮雄氏(元茅ヶ崎美術館館長) ※無料

■ギャラリートーク(企画展示室入場料が必要です。)

9/27(土) 10:00～ 椿貞雄と岸田劉生 担当学芸員

10/18(土) 14:00～ 椿貞雄と油彩画 担当学芸員

11/22(土) 14:00～ 愛情の画家椿貞雄 担当学芸員

■置賜文化ホール自主事業

10/31(金) 19:00～ 東彩子ヴァイオリン・コンサート

「没後50年 愛情の画家 椿貞雄展によせて」

椿貞雄の孫であり、モデルとして何度も作品に登場しているヴァイオリニスト東彩子(あずまさいこ)氏のコンサートを開催します。(詳細は4ページ)

※前期と後期あわせて
百点余りの作品を展示します。

「国宝 上杉本洛中洛外図屏風」原本特別展示

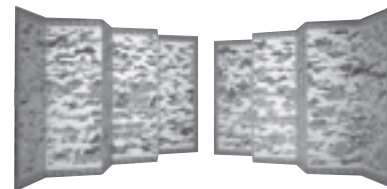
9/27(土)～10/26(日)

休館日 10/22(水)

特別展示室

国宝「上杉本洛中洛外図」の
魅力をご紹介します。

— 一般200円(160円) 高大生100円(80円)
小中生50円(40円) ※○20名以上の団体



お知らせ

2009 年の企画展示室

2009年1月24日(土)～2010年1月11日(月・祝)

※会期中休館日なし

NHK大河ドラマ「天地人」展覧会

てんちじんはく
天地人博2009(仮)

天に「愛」、地に「民」、人に「故郷」

— 兼続が愛した米沢の「民」と「故郷」 —

「至誠の人」「智謀の人」「知性の人」「慈愛の人」など、
さまざまな側面からドラマと史実、それぞれの魅力と
直江兼続の足跡を紹介します。

問合せ：大河ドラマ推進協議会(米沢市役所 総合政策課内)
TEL 0238-22-5111(内2805)

教育普及事業
2008.9～2009.3

たいけん・はっけん・ものづくり

プレイショップ

マンズリーメニュー

- 10月 秋のおりがみ
11月 オリジナル年賀状をつくろう
12月 つつんであそんでふろしきチャレンジ
くつつきコーンであそぼう！
1月 和紙でつくろう鬼の面
2月 千代紙でおひなさま
3月 ふしぎふしぎぐにょっぴーをつくろう

体験学習室で
やってるよ無料で
体験できます。

募集制 ワークショップ

今年は、身近な素材を再発見するプログラム満載です！！

- ◎ おとなのための鑑賞の時間
「油彩画再発見」 10月10日(金) 高校生以上
◎ やってみよう・感じてみようシリーズ
「土でつくろう」 10月25日(土)・11月29日(土)
(2回連続) 小中学生
◎ 和の時間 (とき)
日本人ってすばらしい
「結ぶかたち 水引」 11月14日(金)
高校生以上

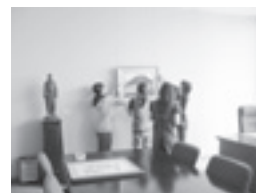


*募集制ワークショップは
1ヶ月前から申込受付。
自由参加制プログラムは8ページをご覧ください。

musedu(みゆぜでゅ) 1

活躍中！こども学芸員

米沢市上杉博物館では、平成17年からチルドレンキュレーターズ
(こども学芸員)の育成とさまざまな活動を行っています。



↑館長室の作品入れ替え
←権貞雄展に向けて作品を鑑賞

musedu---museum education

musedu(みゆぜでゅ) 2

出前授業

博物館では学校への洛中洛外図屏風レプリカを
持参しての出前授業も行います。

お気軽にご相談ください。

問合せ：
教育普及担当
0238-26-8001

新しい収蔵品

学芸ノートから

New Collection

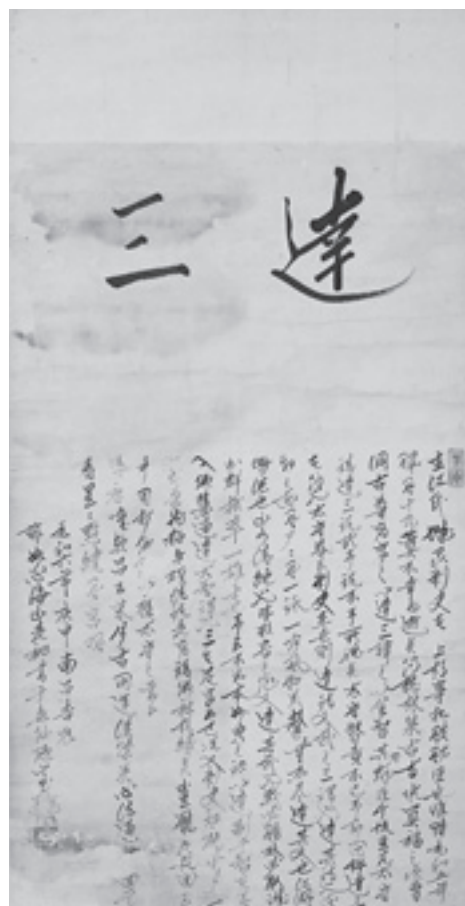
海山元珠筆達三号説

71.8×43.7cm

元和5年(1619)12月19日、直江兼統は江戸で60年の生涯を閉じました。法名を「達三全智居士」といい、菩提寺徳昌寺に葬られたとされます。この資料は法名「達三」の解釈について、上杉氏重臣千坂高信の求めに応じて海山元珠が記した「説」という漢文。海山元珠は前妙心寺住持で、兼統と親交の深かった南化玄興の弟子。

これは没した翌年8月に記されており、兼統の葬儀が林泉寺で執行されたことや「達三」の意味などが分かります。海山は高信とのやり取りから「達三」の意味を記しています。詩・文・武の三者に優れているところからそれは名付けられたとします。文武両道の武将という評価がなされていたことが分かります。

南化との関係から兼統と海山も親交があったとみられ、また千坂氏との交流もこの作成事情から明らかです。江戸初期における上杉氏家臣と禅僧の交流も分かる史料です。



ホール催事案内 ▼

伝国の杜ファンクラブへはいつでもご入会いただけます。なお、会員先行予約、割引購入について詳しくは「会員の手引き」をよくお読みください。

掲載の内容が変更になる場合があります。
このページは主催事業のみ掲載しています。
ホームページに月間催事スケジュールを掲載しています。
お電話でのお問合せ 0238-26-2666 (9:00～17:00)

10/11(土) 飯森&山響モーツァルトシンフォニーサイクル

15:30開場
16:00開演

『アマデウスへの旅』第2年米沢演奏会

「モーツァルトが耳にした響き」を探究してきた山響。「弦楽器では、ひとりひとりの音色の種類が各段に増え、より多彩な表現ができるようになった」(飯森氏)といえます。当時の貴族になった気分です、ぜひコンサートにおでかけください！

出演：飯森範親(指揮) 足達祥治(フルート) 内田奈織(ハープ) 山形交響楽団

プログラム：「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」
「フルートとハープのための協奏曲」 「交響曲第36番『リンツ』」

チケット発売中 指定席4,000円 自由席一般3,000円 自由席学生1,500円(当日各500円増)
取扱：大沼米沢店/米沢サティ/米沢楽器店/音楽Azm館/伝国の杜



Photo: 樋川智昭

10/31(金) 東彩子ヴァイオリン・コンサート

18:30開場
19:00開演

～「没後50年 愛情の画家 椿貞雄」によせて～

この秋、米沢市上杉博物館では特別展「没後50年 愛情の画家 椿貞雄展」を開催します。これにあわせて、椿の孫でありヴァイオリニストの東彩子氏を迎えてコンサートを開催します。ピアニストは東氏が全幅の信頼を寄せる名手・藤井一興氏。異なる時代に生まれたドイツの三大作曲家の作品をどのように弾き分けるのか、楽しみなコンサートです。(当日は企画展示室の開館時間を19時まで延長します。)

出演：東彩子(ヴァイオリン)、藤井一興(ピアノ)

プログラム：バッハ「ソナタ第6番BWV1019」、ブラームス「ソナタOp.120-2」(クラリネット・ソナタのヴァイオリン版)、ベートーヴェン「ソナタ第9番『クロイツェル』」

チケット発売中 全席自由 一般2,000円 高・大学生1,500円 小・中学生1,000円(当日各500円増) **ファンクラブ10%割引**
取扱：大沼米沢店/米沢サティ/米沢楽器店/音楽Azm館/山形美術館/伝国の杜



Photo: Seichi KAIJO

11/15(土) 国指定重要無形文化財『黒川能』米沢公演

13:30開場
14:00開演

能「道成寺」 狂言「千鳥」

山形県鶴岡市黒川にある春日神社の「神事能」として、人々の信仰心と能楽への愛着により、500年以上受け継がれています。3月にはパリの観衆を魅了し世界中に配信されるなど、今や日本が誇る伝統芸能となりました。

大曲「道成寺」は、恋の怨みから鬼女となってしまった女の想い、恐ろしさと哀しさを丁寧に描いた不朽の名作です。また狂言「千鳥」は、酒をたでで手に入れようとする太郎冠者と酒屋の主人とのやり取りの話。「ちりちりや、ちりちり」という軽快な謡「宇治の晒(さらし)」が印象的です。上演前には番組解説もあります。

出演：黒川能上座

チケット **一般発売** 9/18(木) **ファンクラブ先行予約** 9/10(水)

指定席2,500円 自由席2,000円 学生券1,000円(当日各500円増) **ファンクラブ10%割引**

取扱：指定席は伝国の杜のみ・自由席は大沼米沢店/米沢サティ/黒川能の里王祇会館/伝国の杜



Photo: 黒川能の里・王祇会館

11/30(日) 東京メトロポリタン・ブラス・クインテットコンサート

13:30開場
14:00開演

～東京都交響楽団員による金管五重奏団～

日本最高峰と称される都響のブラスセクションによる。前半は金管五重奏のために書かれたオリジナル曲を、後半はすぎやまこういち作曲「ドラゴン・クエスト」の名曲を、お話を交えてお届けします。ブラス・アンサンブルの名曲「3匹の猫」では、九里学園高吹奏楽部有志が共演します。

チケット **一般発売** 9/25(木) **ファンクラブ先行予約** 9/17(水)

全席自由 一般3,000円 学生1,500円(当日各500円増) **ファンクラブ10%割引**

大沼米沢店/米沢サティ/米沢楽器店/音楽Azm館/伝国の杜



Tp. 高橋敦, 中山隆崇 Hm. 西條貴人 Tb. 小田桐寛之 Tub. 佐藤潔

きょうげん 伝国の杜 こども狂言クラブ

小学1年生から高校生まで7クラスに分かれて、小舞や狂言を稽古します。和泉流狂言師(萬狂言一門)の山下浩一郎先生が指導してください。

狂言「盆山」

立派な盆山(盆景)を数多く所有する人の庭に忍び入り盗もうと選んでいると、家の主が「誰か庭にいるぞ」と大声でやってきます。盗人は主がよく知る者でした。主は盗人をからかってから帰そうと、「あそこにいるのは人ではなくて猿だ」などと次々言うので、盗人はしかたなく鳴き真似をして成りすましたつもりになるのですが、段々難しくなり終に登場する生き物は鳴き声を聞いたこともありません。おろかな盗人は・・・。

今後の主な出演予定 11/8(土)置賜こども芸術祭08・3/20(祝)こども狂言クラブ春休み発表会



狂言「盆山」稽古風景

○プレイガイドは公演により異なります。
○購入の際は以下の各項をご理解ください。
○特に表記のない場合は未就学児は入場できません。

○チケット購入後はいかなる場合にもキャンセルはできません。
○伝国の杜では発売初日の9時から電話と窓口で販売します。
○ご予約チケットを普通郵便(無料)でご自宅にお届けします。

これら2公演は4歳から入場できます
4歳未満のお子様のご入場はご遠慮ください

2009

2/1(日) 親子でたのしむ音楽会

13:30開場

14:00開演

昨年、たくさんのお客さまでにぎわった「親子でたのしむクラシック」「春・らんまんコンサート」。今年も親子で楽しめる企画として、米沢の3つのアマチュア団体が合同オーケストラを編成し、若手演奏家も加わって、オーケストラの楽器紹介や、コンサートを聴くときのマナーのお勉強も含めた、子供からおとなまで楽しめるコンサートを開催します。また、山形県内で活躍する若手演奏家はフルート、マリンバ、ピアノ奏者が参加。初登場の打楽器・マリンバでは、どんな演奏が聴けるのか楽しみなところですよ。

チケット **一般発売** 12/11(木) **ファンクラブ** 先行予約 12/3(水)

全席自由 500円 ※4歳から入場可(有料)。

取扱: 大沼米沢店/米沢サティ/米沢楽器店/音楽Azm館/伝国の杜

2009

2/18(水) 万作萬斎狂言公演

18:00開場

18:30開演

家来の代わりに太刀を持たされた昆布売(野村万作)が、あれこれ偉そうに言う侍に逆襲する、当時の下克上の世相を笑い飛ばした狂言らしい筋立てが人気。「**昆布召せ昆布召せ、お昆布召せ**」と思わず語りたいくなります。狂言「仁王」では、賭博(とぼく)で負けつづけた博奕打(野村萬斎)が、仁王像になりすまして参詣人から供え物を騙し取ります。上手くいくとやめられず、また次の人を待っているところ…。じっと動かず仁王に扮するその姿さえも愛嬌があります。

チケット **一般発売** 12/4(木) **ファンクラブ** 先行予約 11/26(水)

指定席5,000円 自由席3,500円 学生券2,500円(当日各500円増)※4歳から入場可(学生料金)。

取扱: 大沼米沢店/米沢サティ/伝国の杜

ファンクラブ 10%割引



狂言「仁王」
野村萬斎
石田幸雄



狂言「昆布売」
野村万作
野村万之介

2009

3/1(日) 13:30開場 14:00開演

アマチュア・ミュージシャンズ・フェスティバル(仮)

全席自由

入場無料(要整理券)

整理券: 1/8(木)から伝国の杜ほかで配布

オールディーズ、ジャズ、ロック、パンク、フォーク、弾き語り、ブルース、ゴスペル、ア・カペラ、フォルクローレ、ボサノヴァ、インド、沖縄…さまざまなジャンルの音楽を、日常的に楽しんでいるアマチュアのみなさん! 伝国の杜のホールで演奏してみませんか? 中高生バンドからおやじバンド、ひとりでの弾き語りなど、音楽が好きで楽しんでいる方ならどなたでも参加できます。結成して3か月のグループから、活動歴10年の老舗バンドまで、年代を問わず、ジャンルを限定せず、演奏するのが好きな人と音楽を聴くのが好きな人が出会う、アマチュア・ミュージシャンのお祭りです。お問い合わせの上ご応募&おでかけください!(注:カラオケは…ご遠慮ください!)

■出演団体を10/1募集開始(締切11/30必着)

- ・ジャンル、年齢、コピー・オリジナルの別は問いません。
- ・1グループの演奏時間はセッティング、撤収を含めて25分以内とします。1曲だけの参加も可能です。
- ・楽器は各自持ち込みをお願いします。
(ピアノはスタインウェイD-274の使用が可能です。ドラムセットは1組用意する予定です。)
- ・使用機材、セッティング等、会場設備の都合で出場いただけない場合があります。
- ・応募要項を10/1から伝国の杜ホームページに掲載します。

■ステージの詳細を1月に発表

出演団体や出演順、タイムテーブルなど詳しくは、平成21年1月にチラシ・ホームページで発表します。

当日のステージ裏方ボランティアも募集します。
希望される方は、お電話でお問合せください。

2009

3/15(日) 13:30開場 14:00開演

栗コーダーカルテット

スペシャルゲスト: 吉沢実(リコーダー)



NHK教育テレビ「**ピタゴラスイッチ**」の軽やかなリコーダーの音楽で知られるグループ。CMや映画など様々なシーンで、ほのぼのとした音色を聴かせてくれています。春が待ち遠しい3月、心あったまるコンサートはいかがですか。リコーダーの“博士”こと吉沢実をゲストに迎えて驚きのコラボステージも実現。登場する楽器たちにもご注目!!

会場のみなさまと一緒に演奏も!

出演: 栗コーダーカルテット

栗原正己(リコーダー, ピアノほか)

川口義之(リコーダー, サックス, ボーランほか)

近藤研二(リコーダー, ギター, ウクレレほか)

関島岳郎(リコーダー, テューバほか)

スペシャル・ゲスト 吉沢実(リコーダー, お話)

チケット **一般発売** 1/15(木) **ファンクラブ** 先行予約 1/7(水)

全席自由

一般2,000円 学生1,000円(当日各500円増) **ファンクラブ** 10%割引

取扱: 大沼米沢店/米沢サティ/米沢楽器店/音楽Azm館/伝国の杜



天地人

8月19日、NHK大河ドラマ「天地人」の撮影が山梨県北杜市でスタートしました。米沢でも上杉神社や愛の前立の撮影が事前に行われていましたが、出演者を伴うロケはこの日が初めてとのこと。織田信長、豊臣秀吉らのキャストも発表され、ドラマの放映開始までいよいよ半年を切ったという感じがします。9月からは新潟県でも撮影が行われるようで、当地米沢でのロケも期待したいところです。

間もなく「天地人」の観光誘致も本格化する時期です。来年は多くのお客様が米沢を訪れることでしょう。伝国の杜でも、十分な準備をしてお客様をお迎えできるよう、今から心がけています。

米沢市上杉博物館所蔵 「直江兼続肖像画」の使用について

営利で使用する場合も次の条件をすべて満たす場合は使用を認めます。使用料はかかりません。



- 市内に主たる事業所がある。
- 市内で生産・製造等された商品に付随して使用し、直江兼続を広くPRできる。
- 「米沢市上杉博物館蔵」と明記する。

※申請手続きが必要です。問合せ0238-26-8001

直江兼続情報

米沢市上杉博物館

■最近の催事から

置賜文化ホール

■7月19日～9月15日

企画展
「ゲゲゲの鬼太郎と、妖怪不思議ワールド」

ゲゲゲの鬼太郎を導入として、水木しげる氏の描いた東北の妖怪、そしてそのベースにもなった日本古来の妖怪や世界の妖精などを広く紹介しました。大人から子供まで妖怪の世界を身近に感じられたようです。

■7月8日

「谷川俊太郎・谷川賢作
語られる音と奏でられる言葉」

詩人の谷川俊太郎、息子でジャズ・ピアニストの谷川賢作との親子共演。始終リラックスした雰囲気が観客席にも伝わって、朗読以外にも作詞した「鉄腕アトム」を俊太郎さんが歌ってくれました。賢作さんのオリジナル曲に「惹きこまれた」という声が多く聴かれました。



■8月2日

教育イベント
「むかしむかしフェスティバル」
(エントランス)

米沢とんと昔の会を迎えた昔語りも今年で4年目。より多くの方に聞いていただくこと、4時間にわたるリレー形式で開催しました。「夫婦で語る直江兼続」が初披露されるなど200人のお客様が語りを堪能しました。

■8月17日

宝くじ文化公演
「宮川彬良&アンサンブル・ベガ」

発売後すぐに完売となった話題のコンサート。人気のヒミツは、小さなお子様からクラシックファンまでみんなが楽しめるお話と、9人なのにオーケストラのような、クラシックファンも聴き応えたつぶりの音楽にありました。



* 来場者アンケートから *
島根からたまたま来合せて楽しいひと時でした。東北の言葉は語り口の雰囲気を楽しみました。ところどころわからない言葉もありましたが、トータルでは理解できました。こんな会があるなんて素晴らしいです。

* 来場者アンケートから *
チケット購入日から毎日心待ちにしていました。息子も初めての体験でドキドキしていました。親子一緒に楽しませていただき、ありがとうございました。(米沢市内 35歳女性)

でもり
何でもQ&A

Q

体験学習室で開催しているワークショップ等のプログラムを別の会場でも実施したいのですが、どのような方法がありますか？

A

当館で開催しているプログラムは学校だけでなく、さまざまな場面、会場に出前することが可能です。日本の伝統遊び、手わざ、各種造形プログラムについては米沢市上杉博物館教育普及担当までお問い合わせ下さい。(0238-26-8001)

■カフェから

これから米沢も紅葉行楽シーズンです。ミュージアムカフェ“クルチュール”では、ゆったりとした空間の中で大きな窓から松ヶ岬公園一帯の紅葉を眺めることができます。上杉神社参拝後や上杉博物館ご見学後にぜひご利用ください。おいしいコーヒーとケーキでお待ち申し上げております。



■ミュージアムショップから

新商品を御紹介します。

CD「シューマン／ヴァイオリン・ソナタ全集」
東彩子(Vn.) 藤井一興(Pf.) ￥3,150

歴史・美術グッズの多いミュージアム・ショップですが、10/31にホールでコンサートを行うヴァイオリニスト東彩子氏(画家・椿貞雄の孫)のCD「シューマン／ヴァイオリン・ソナタ全集」を、公演までの間販売しています。「DUO」というかたちにこだわって続けた東氏が、東京でのコンサートが30回を数えるのを記念して発売したこのCDは、第20回からデュオを組んできたピアノの名手藤井一興氏との演奏で、「最も親密な」シューマンの世界を奏でます。今回のコンサートではシューマンは演奏されませんが、二人の息のあったアンサンブルをひと足早く、CDでお楽しみいただければと思います。



ミュージアムショップでは「天地人」関連グッズも多数取り揃えておりますので、ご来館の際はぜひお立ち寄りください。また、展覧会図録やグッズの通信販売も承ります。贈り物などにもご利用ください。(0238-26-8000)

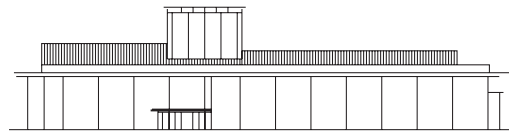
子どもたちの笑顔とともに 教育普及サポーター



早春に研修会に参加して、その後活動を開始、9月には発足半年を迎えます。その間、博物館を利用する子どもたちの笑顔にふれることができました。体験学習室では、伝統的なあそびや、訪れた人が先人の知恵を手にとって学ぶことができる体験型展示を行っています。サポーターは自らの記憶をもとに、小さな子どもたちと一緒に遊ぶことで、体験展示をサポートし、現在の生活により近づく役割を担っています。また、ワークショップが開催されるときは、スタッフとして活躍し、教育事業を支えています。

観光に役立つ旬の情報を！ インフォメーションサポーター

最近の傾向として、駅からバスを利用して上杉博物館周辺を散策されてから、市内の史跡をめぐって街あるきを楽しむ人が増えているようです。館内のカウンターには、最新の情報が満載の無料情報誌や、お食事処のパンフレットなどがあるほか、ご質問やご相談にもお応えしています。中には「個人的におすすめのラーメン屋」など地元通の情報を求める人もいます。お気軽にご利用下さい。



もっと楽しむ！

伝国の杜ファンクラブ

おかげさまで、現在の会員数252名になりました。

年会費

☐ 一般会員	2,500円
☐ 学生会員	1,000円
☐ ジュニア会員	500円

平成
20
年度
特典

- ・会員証の提示で米沢市上杉博物館の常設展示室・企画展示室に何度でも自由に入館(同伴者1人は団体割引で入館)
- ・置賜文化ホール自主事業チケットの先行予約・割引販売(会員1人につき1枚まで・一部公演のぞく)
- ・「伝国の杜だより」、ファンクラブ会報の送付(年2回程度)
- ・ファンクラブ会員向けの講座・イベントの開催(年2回程度)
- ・ミュージアムショップで展覧会図録・オリジナル商品5%割引
- ・ミュージアムカフェでの10%割引(同伴者3人まで)

□申込方法：

ファンクラブ入会申込書に会費を添えて、伝国の杜事務室にてお申込ください。■お問合せ 0238-26-8000
□「天地人博(仮)」の入場に関してはファンクラブ会報にてご確認ください。

「故郷の風景～昭和のよねざわ・点景」

2008年6/14(土)～6/22(日)

終了しました



座の文化伝承館
自主事業
2008

米沢の四季、生をいとなむ農作業、米沢の町並み、活気あふれる子どもたちのすがた。これら4つのテーマのもと34点の写真によって米沢の昭和を振り返りました。写真は小貫幸太郎氏の撮影。

すでに失われながらも人々の心に留まる風景、今も変わらない活気にあふれる人々の表情など、一時代の光景が多くの方々の好評を得ました。

小貫幸太郎氏は今年8月にお亡くなりになりました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



座って楽しむ小さなステージ2 ひとり芝居「花いちもんめ」

6/17(土)夜・6/18(日)昼夜3回公演

原作：宮本 研 監督：高橋幹夫 出演：樋口陽子

木造の蔵が温もりを醸し出す会場に、並べられた座布団と椅子席は、3回ともほぼ満席。静まり返った空間に夏蟬の鳴き声と鈴の音。

戦後の混乱の中、満洲に子どもを残し帰国した母が、数十年後の遍路の旅で語り始めた記憶の中の光景は、聞く人たちの涙を誘っていました。



展覧会

教育普及事業

ホール

G: ギャラリートーク C: コレクショントーク 講: 講演会
(企画展示室) (常設展示室)

9/27~11/30
特別展 愛情の画家 椿貞雄

9/27~10/26
上杉宝
屏本洛中洛外図
複製展示 屏外風図

10/27~11/30
複製展示 屏外風図

12/1~12/28
この期間は常設展のみとなりますが、「天地人博」設営のため、上杉文華館での国宝「上杉家文書」、国宝「上杉本洛中洛外図屏風」(複製)の展示はご覧いただけません。

12月26日~12月31日 博物館年末休館

1月1日~1月12日 博物館正月開館 (常設展のみ)

1/13~1/23
天地人博設営のため
展示室は臨時休館いたします。

1/13~1/23
体験学習室・情報ライブラリー、
ミュージアムショップ・カフェは
ご利用いただけます。

1/24~
NHK大河ドラマ「天地人」
関連事業

天地人博 (仮称)

※天地人博実行委員会(仮)主催事業

~2010. 1/11

情報ライブラリー(無料ゾーン)直江兼続パネル展示

- : 自由参加制ワークショップ(申込不要)
■: 募集型ワークショップ(要事前申込)
□: 連続ワークショップ活動日
講: 講演会
★: その他イベント
- 10/4(土) チルドレンキュレーターズⅣ⑦
- 10/10(金) おとなのための鑑賞の時間
油彩画再発見
★10/18(土) 公開制作
- 10/25(土) 土でつくろう①
- ★ファンクラブ事業
10/26(日) 国宝「上杉本洛中洛外図」をたのしむ
- 11/14(金) 和の時 結ぶこころ 水引
- 11/29(土) 土でつくろう②
- 12/13(土) チルドレンキュレーターズⅣ⑧
- 1/17(土) けんだま名人になろう
- 1/18(日) チルドレンキュレーターズⅣ⑦
- 1/24(土) ミニチュアをつくろう!
- 2/1(日) チルドレンキュレーターズⅣ⑦
- 2/7(土) おてだまっていなあ・・・
- 3/7(土) あやとり検定初級編

こども狂言クラブは1年を通して活動しています。見学や体験を希望される方は事前にご連絡ください。

- 活動日
- 9/21(日) 吹奏楽の日コンサート08 9/7
- ★ファンクラブ事業
10/5(日) ミュージアムコンサート
「祖父を語るーバロック音楽と共にー」
Vn 東彩子 P. 寿明義和 10/4
- 10/11(土) 飯森&山響モーツァルト
シンフォニーサイクル
『アマデウスへの旅』 10/26
- 10/31(金) 東彩子ヴァイオリン
コンサート 11/8
- 11/15(土) 黒川能米沢公演 11/16
- 11/30(日) 東京メトロポリタン・
プラス・クインテット
コンサート 12/6
- 12/21
- 2/1(日) 親子でたのしみ音楽会
- 2/18(水) 万作萬斎狂言公演
- 3/1(日) アマチュア・ミュージシャンズ・フェスティバル(仮)
栗コーダーカルテット
- 3/15(日)
- 3/20(祝) こども狂言クラブ
春休み発表会 3/19



国宝「上杉本洛中洛外図屏風」

左隻第六扇：虫取りと稲刈り

堀川のほとりを虫取りの一行がいきます。それぞれ青竹の虫籠を背負っています。そのそばには稲刈りに精を出す人々。季節の移り変わりを楽しみながら、懸命に働く室町時代の人々の姿があります。

原本特別展示 9/27(土)~10/26(日) 休館日10/22(水)

伝国の杜 米沢市上杉博物館
置賜文化ホール

〒992-0052 山形県米沢市丸の内1-2-1
0238-26-8000(代) 財) 米沢上杉文化振興財団
0238-26-2660(FAX)
0238-26-8001(米沢市上杉博物館)
0238-26-2666(置賜文化ホール)

博物館開館時間: 9:00~17:00(入館は16:30まで)
博物館休館日: 4月~11月 第4水曜日(休日の場合その直後の平日)
12月~3月 毎週月曜日(休日の場合その直後の平日)
年末(今年度は12/26~12/31)
※年始 1/1~1/12は休まず開館します。
博物館観覧料: 常設展 一般400(320) 大高生200(140) 小中生100(60)
()は20名以上の団体料金 ※特別展・企画展は別途
ホール休館日: 毎週月曜日/年末年始(休日の場合その直後の平日)

※「天地人博(仮)」開催期間中は休館日、
入場料金ともに変更がありますのでご注意ください。

ホームページ <http://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp/>
伝国の杜ブログ <http://sami.dare.jp/denkoku/>

伝国の杜
DENKOKU NO MORI

「伝国の杜」の「伝国」という言葉は、米沢藩九代藩主上杉鷹山が天明5年(1785)上杉治広に家督を譲る際に藩主の心得として与えた「伝国の辞」に由来するものです。